ラストコール杯競技要項

１．競技方法

１８ホールズストロークプレー

＜Ａクラス＞

ハンディキャップインデックス 16.0 まで

バックティー使用

＜Ｂクラス＞

インデックス 16.0 までのレギュラーティー使用者（60 歳以上であること）

インデックス 16.1 以上、及びフロントティー・レディース全員

70 歳以上フロントティー使用可

２．競技の条件（この条件の違反は次のホールに２打罰）

①ホールとホールの間での練習禁止

規則 5.5ｂは次のように修正される。

２つのホールのプレーの間、プレーヤーは次のことをしてはならない。

・終了したばかりのパッティンググリーンやその近くで練習ストロークを行う。
　または、

・終了したばかりのパッティンググリーンの表面をこすったり、球を転がすことによって
　パッティンググリーン面をテストする。

この条件の違反は次のホールに 2 打罰。

②スタート後の打球練習場及びアプローチ練習場の使用禁止

３．　競技規則

①　修理地は、青抗又は白線をもって標示する。

②　レッドペナルティーエリアは赤杭又は赤線をもってその境界を標示する。

③　インコース１３・１４番ホールの縞杭は、適用外とする。

④　排水溝は動かせない障害物とする。

⑤　人工の表面を持つ道路に接した排水溝は、その道路の一部とみなす。

⑥　元電磁誘導カート用の３本のコンクリート軌道は全幅をもって動かせない障害物とみなす。

⑦　スプリンクラーが、パッティンググリーンから２クラブレングス以内にあり、球からも
　２クラブレングスの範囲内で、しかも球とホールの間のプレーの線上にかかっているときは、
　プレーヤーは動かせない障害物として救済を受けることができる。

⑧　イノシシの被害により芝が荒らされた箇所は、入ったと思われる地点を起点に
　規則 16.1e により無罰で救済を受けることができる。

⑨　本ローカルルールに記載されていない事項はすべて JGA 競技規則による。

４．　順位の決定

同ネットの場合ハンディ上位、同ハンディの場合年齢順とする。

５．　競技終了時点

成績が発表された時点をもって終了したものとみなす。

※　心得 1.　《速やかなプレーのペース》

ゴルフのラウンドは速やかなプレーのペースでプレーすることになっている。
各プレーヤーは自分のプレーのペースが他のプレーヤー（自身の組のプレーヤーと後続組のプレーヤーの両方を含む）のラウンドのプレー時間に影響を及ぼす可能性が高いことを認識するべきである。

①　プレーヤーがプレーする順番になったときは、障害や気を散らすものがなく、プレーできるようになった後、40 秒以内にストロークを行うことを推奨する。

②　ストロークプレーでは安全を間違いなく確保できる方法で、プレーヤーがプレーのペースを支援するために順番を変えてプレーすることができる（レディーゴルフ）。

③　プレーヤー、またはそのキャディーが球を捜し始めてから 3 分以内に見つけることができなければ、紛失となる。

心得 2.　《服装に関して》

競技に参加の際はシャツの裾だしはしないよう心がけましょう。また、クラブハウス内では帽子を脱ぎましょう。

宮城蔵王カントリークラブ　競技委員会